

2012年



第40回 NIE土曜サロン 「授業力」養成の場



ロンドン五輪取材の話聞く教員ら

新聞を使った授業について、膝を交えて学び合う会「NIE(エヌアイイー)土曜サロン」が、8月25日で40回目を迎えた。

このサロンは「NIEに取り組む仲間が学校の忙しさから離れ、お茶を飲みながら充電できたら」と、元中学校教員の鹿野川喜代美・本社NIE企画デザイナーが発案し、読売新聞東京本社で4年前から始まった。

気軽にNIEを学べる場として、初心者の先生が多く参加。コツをつかんだ先生が、1年後には全国大会で発表するようになるなど「新聞授業力」養成の場としての役割も果たしてきた。

この日は「ロンドン五輪」をテーマに、初参加組を含めた23人の教員らが参加。読売新聞運動部の川島健司デスクが、時差を乗り切る工夫など五輪報道の舞台裏を語り、参加者は記事を授業にどう生かすか、即席のアイデアを披露しあった。

鹿野川デザイナーは「学校や地域の枠を超えて交流できる場。関心のある方はぜひ参加を」と呼びかけている。原則毎月第4土曜午後2時開催。希望者は事前にNIE事務局 (nie7717@yomiuri.com) へ。